

2026 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社トヨコー
代表者名 代表取締役 CEO 豊澤 一晃
(コード：341A、東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 白井 元
(TEL. 0545-53-1045)

SOSEI ラインロボが現場検証に成功し、金属屋根改修市場向け実装完了

老朽化した橋梁・工場等のインフラメンテナンス技術を開発する株式会社トヨコー（本社：静岡県富士市、以下当社）はこの度、SOSEI 事業において 2017 年に開発着手した、金属屋根改修市場向けの自動吹付機「SOSEI ラインロボ（SOSEI Line Robot、以下本装置）」が、実現場での施工にて要求品質・速度を充足し、現場投入が可能な状態である事を確認しました。当社は本装置をもって、金属屋根改修市場にも本格的に参入して参ります。

■ 本装置開発の背景

2026 年 6 月末までに累計約 174 万㎡の施工実績を有する SOSEI 事業において、金属屋根向けの施工はその内の 15%に留まっていました。

年々夏の暑さが増す昨今、SOSEI 工法が有する高い断熱性は施工後の建屋内で体感としても感じられ、熱中症対策に繋がる事から、金属屋根についても多くの引き合いを受けております。また、1996 年～2023 年まで 28 年間の、金属屋根とスレート屋根の累計出荷面積は 93：7[※]と圧倒的に金属屋根の方が多く、今後金属屋根の改修市場も年々需要が高まると考えられます。これら背景から、SOSEI 工法を金属屋根向けに最適化するソリューションの開発に着手しておりました。

注：一般社団法人日本金属屋根協会、一般社団法人日本防水材料協会が公表する出荷統計より当社集計

■ 本装置の紹介

本装置は、建設業界全体の悩みである、少子高齢化に伴う職人確保の困難性に立ち向かうための省人化ソリューションとしての役割を果たします。かつて人手では不可能であった、水上から水下間を自動で平滑に塗布する事で品質を大幅に向上でき、習熟度の低い職人にも扱う事が可能となります（特許出願済）。

本装置には、以下の特徴があります。

- ・金属屋根上で施工可能
- ・ノズルから屋根面へ均一に塗布するため施工品質が向上し、美観性向上や強風時の飛散防止につながる
- ・落下防止目的の各種センサー、イネーブルスイッチにより操作者と装置本体の安全を担保。緊急時に本体及び材料吐出を停止する制御を導入
- ・軽量かついくつかのパーツに分解可能なため、簡単に屋根上へ搬入でき工具レスで組立可能
- ・短時間で組み立てが完了し、設置に要する時間的なロスがほとんど無い
- ・単なる改修に留まらず、SOSEI 工法による高い断熱効果、省エネ効果を金属屋根に向けても提供可能

現場検証当日は強風であり、通常手吹きで行う SOSEI では施工が出来ないコンディションでしたが、屋根面近接で塗布する本装置では周辺への飛散等も無く、施工を終える事ができたため、現場稼働率の向上にも繋がります。

今後は、金属屋根の実施工現場への投入を進めるほか、指定協力会社への本装置貸し出しによる施工や、SOSEI 事業の将来計画に掲げる海外展開時にも活用予定です。

■ 本件に関するお問合せ先（株式会社トヨコー 広報 IR 担当）

E-Mail:pr@toyokoh.com TEL:0545-53-1045

以 上